

Lアラート全国合同訓練 2025の自治体報告概況について

2025/12/2
Lアラート運営諮問委員会事務局

1. Lアラート全国合同訓練2025 実施概況

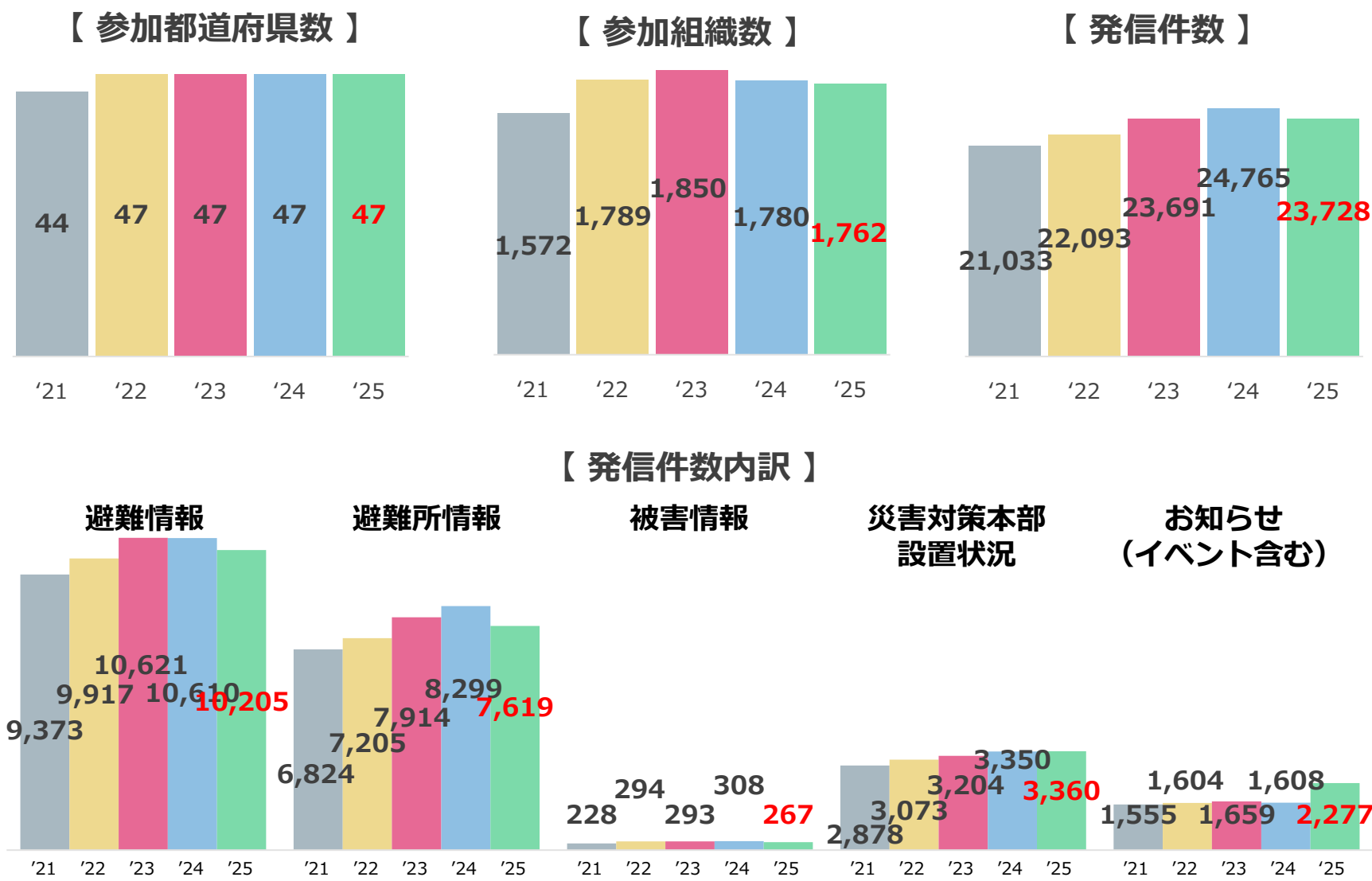
1. 実施期間：2025年5月22日(木)～23日(金)
 - ・一部の道県は別日に実施（次項参照）
2. 参加都道府県：47都道府県 ※別日実施の5道県を含む
 - ・宮崎県は5/28、佐賀県は5/28～29、秋田県は5/30に実施（当初計画どおり）
 - ・福岡県は県側都合により中止、6/19に実施
 - ・北海道は実施前日（5/22）に道内で発生した地震の影響により7/15に延期
→7/15は台風5号の上陸により8/22に再延期し実施
3. 参加組織数：1,762組織 ※別日実施の5道県を含む（24年度：1,780組織）
＜内訳＞（）内は2024年度実績
 - ・都道府県、市町村：1,693（1,710） ※出先機関を含む
 - ・国：1（1） ※海上保安庁
 - ・通信事業者：5（5） ※NTT東/西、NTTドコモ、KDDI、ソフトバンク
 - ・ガス事業者：63（64） ※関連協会を含む
4. 訓練情報発信件数：23,728件 ※別日実施の5道県を含む（24年度：24,765件）
＜内訳＞（）内は2024年度実績
 - ・避難情報：10,205件（10,610）
 - ・開設避難所情報：7,619件（8,299）
 - ・被害情報：267件（308）
 - ・災害対策本部設置状況情報：3,360件（3,350）
 - ・お知らせ、イベント情報：2,277件（1,608）

注：参加組織数については、各自治体が登録した「発表組織名」および「発表部署名」情報をもとに集計しています。また、登録内容に不備があるデータについては事務局判断にて補正を行っているため、実態と差異が生じている場合があります。訓練情報発信件数については、国、通信事業者、ガス事業者の実績を含みます。

1. Lアラート全国合同訓練2025 実施概況

(第43回Lアラート運営諮問委員会（7/10開催）資料より抜粋、一部更新)

【参考】実績推移（2021～2025年度）



2. 各都道府県からの結果報告書等の回答状況

1. 実施調査票（実績版）：40件

（提出期限：6月上旬、前年度実績：46件）

- ・「代行入力取り組み“予定”」あり：13件（都道府県ベース、以下同様）
- ・「代行入力取り組み“実績”」あり：14件

2. 発信状況調査：18件

（提出期限：提出依頼含め記載なし、前年度実績：11件）

「Q6 代行入力について」

- | | | |
|-----------------------------|------|--------------|
| 設問1（「市町村との取り決め」欄）に回記載あり | : 0件 | ⇒ 記載内容は次頁に掲載 |
| 〃 2（「市区町村との連絡体制・手段」欄）に記載あり | : 1件 | |
| 〃 3（「防災情報システムへの入力方法」欄）に記入あり | : 1件 | |

3. 結果報告書：32件

（提出期限：7月下旬 ※7/9にリマインド実施、前年度実績：24件）

- ・代行入力に関連する記述あり：5件 ⇒ 記載内容は次頁に掲載

⇒ 今後の合同訓練（次回、26年5月予定）での代行入力についても継続的な勧奨を実施

発信状況調査/結果報告書内「代行入力」関連記述

	都道府県	記載内容
1	〇〇県	<p>＜結果報告書より＞</p> <p>全国合同訓練の重点事項である「代行入力」については、6月26日、27日に〇〇県内全市町村の役所にて県の市町村派遣職員がシナリオ付与による総合防災情報システムの操作訓練を行った。</p> <p>これは当県の総合防災訓練の一環として行われたものであり、初動派遣職員は、操作訓練のほか、実災害時において自らが活動する場所や、市町村から貸与される端末を確認した。</p> <p>この訓練において、当県防災推進課は、派遣職員による総合防災情報システムへの入力をチェックし、操作が不十分と判断した場合には派遣職員に対しオンラインでの操作支援を行った。</p> <p>代行入力による操作訓練の結果、避難所情報についてＬアラートへの発信に至らずに派遣職員が操作を終えているケースが7件あることを確認できた。</p> <p>訓練実施の事後検証の結果、当県としては、市町村担当者及び初動派遣職員の情報発信に迷いを生じさせないように操作マニュアルを修正するほか、Ｌアラートに関するセミナーを通して、県総合防災情報システムへの入力がＬアラート発信につながり、住民の安全に直結しているということを、市町村に対して引き続き伝えていく必要性を感じた。</p>
2	××県	<p>＜結果報告書より＞</p> <p>代行入力について、一部の市町（7市町）は本番を想定して電話連絡により代行入力を行った。具体的には、</p> <p>①代行入力の事案について、時間になり次第電話にて市町が被害状況（全壊何棟、床上何棟等）を県に連絡。</p> <p>②県が連絡を受けた被害状況を防災情報システムに入力</p> <p>との流れで電話連絡による代行入力を行った。</p> <p>（略）</p> <p>操作や代行入力について、問題なく訓練を進行できた。司会進行1名、システムトラブル等対応1名、電話対応2名、市町からの入力確認6名（1人あたり4市町担当）の合計10名体制で訓練を行った。</p>

発信状況調査/結果報告書内「代行入力」関連記述

	都道府県	記載内容
3	□□県	<発信状況調査より> 複数市町分を同時に代行入力が必要になった際の対応方法
4	■ ■ 県	<結果報告書より> 代行入力 ※一部の市町村分のみ実施 (略) →県事務所がおこなう作業内容が代理入力及び本部設置解散のみになり、作業量が少ないことや代理入力に参加した市町村が少なかったことを受け、代理入力を組み込むタイミングなどを調整し、県事務所や市町村がより多く作業できるようなシナリオの見直しを行う。
5	△△県	<発信状況調査より> 市町と県とで同時に同じ情報を編集しようとする同時編集防止のエラーが発生する。 そのため、代行入力する場合は県と該当市町との間で、システム操作者の切替を確実に行う必要がある。市町と県とで同時に同じ情報を編集しようとする同時編集防止のエラーが発生する。そのため、代行入力する場合は県と該当市町との間で、システム操作者の切替を確実に行う必要がある。 <結果報告書より> 訓練では、市町の入力を県がチェックする、間違いがあれば訂正報を発信するという本番と同様の流れを実践できた。また、全地方部において代行入力を実施し、地方部において市町の入力を一部体験することができた。
6	▲▲県	<結果報告書より> 今回初めて代行入力を行ったが、問題なく行うことができた。

■Lアラート全国合同訓練2025 実施調査票

都道府県名				
予定/実績		記入例	予定	実績
訓練前の自治体向け都道府県防災システム操作訓練（研修）		○		
自治体数	参加市区町村数	40		
	不参加市区町村数	0		
	不参加市町村名 不参加理由	○○町（○○のため）		
発信情報 （該当の場合○）	避難情報	○		
	避難所情報	○		
	被害情報	○（県のみ）		
	お知らせ	○		
	その他	○		
	その他の発信情報内容	災害対策本部・設置被害情報		
住民への訓練に関する周知の有無	実施する（該当の場合○）	○		
	具体的な実施方法	県ホームページ		
発信情報の確認方法 （該当の場合○）	Lアラートビューワ	○		
	県防災システム	○		
	データ放送	○		
	その他の確認方法			
代行入力	代行入力の取組み	○		

都道府県_発信状況調査票

【都道府県名】

○○県

【基礎情報】

Q1 訓練での発信回数

A1 避難情報の発信件数

避難所情報の発信件数

被災情報の発信件数

Q6 代行入力について

代行入力についてお聞きます。
今回の訓練で代行入力に取り組まれた（机上での取り組み（検討）も含みます）都道府県のみお答えください。

MEMO
記載意図不明...

Q2 本

A2 避難

Q3 解

A3 避難

【要

Q4 登

	質問	回答
h-1	市区町村との決め（例：要請手順、役割分担、入力する情報種別、引継ぎ方法（渡し時、戻し時））について、課題等がありましたら教えてください。	
h-2	市区町村との連絡体制、連絡手段（例：電話、防災行政無線）について、課題等がありましたら教えてください。	
h-3	防災情報システムへの入力方法（例：入力部署、入力端末等）について、課題等がありましたら教えてください。	

結果報告書のフォーマットは任意